

作曲家・伊福部 昭 没後10年特集

ゴジラ+ 伊福部 昭 レクイエム



伊福部 昭

1914年北海道釧路生まれ。9歳の時、父が村長に就任した音更に移り、アイヌの歌や踊りをはじめとする伝承芸能に触れ、自身の音楽原体験を得る。1946年に同郷の友人である作曲家・早坂文雄の助けもあり上京、翌年東宝作品「銀嶺の果て」から映画音楽を手がけ始める。1954年の「ゴジラ」をはじめとする、一連の怪獣映画では、伊福部音楽の魅力が最大限に引き出される。また、1952年「原爆の子」翌年「ひろしま」翌々年「ゴジラ」の3本の映画音楽を担当、原爆・放射能映画の系譜に決定的役割を果たすことになる。



◆上映作品 日本初 特撮怪獣映画の記念碑的名作

「ゴジラ」

監督・脚本：本多猪四郎 音楽：伊福部 昭
特撮監督：円谷英二 製作：田中友幸

1954年/97分/東宝/35ミリ上映

出演：志村 喬 河内桃子 宝田 明 平田昭彦他

◆講演 片山杜秀 「ゴジラと伊福部昭は一蓮托生の運命である」



片山杜秀 1963年仙台生まれ。慶應義塾大学法学部教授。思想史研究者、音楽評論家。伊福部昭の再評価、日本近代音楽史の読み直しをはかっている。2013年からは、NHK-FM「クラシックの迷宮」のパーソナリティや「朝日新聞」の文芸時評とクラシック音楽評を担当する。著書に『音盤考現学』『音楽博物誌』（吉田秀和賞、サントリー学芸賞）、『ゴジラと日の丸』『近代日本の右翼思想』『未完のファシズム』『国の死に方』など。

日時 1月15日(日) 13:30~ (13:10開場)

会場 桜井薬局セントラルホール

料金 前売2,000円 当日2,500円

セントラルホールで前売券発売

主催 右岸の羊座シネマテーク

問い合わせ・電話予約 070-5323-1939

助成 (公財) 仙台市市民文化事業団

◆ライブ あがた森魚 —キネマを唄う— 「伊福部昭に捧ぐ」

1948年北海道留萌生まれ。歌手。1972年「赤色エレジー」でデビュー。

